

(様式5) 入学願書 ( 一般募集等 ・ 欠員補充 ・ 秋季募集 ) 【 全 ・ 定 】

志願先高等学校		立		科・系・コース (部)	
受検番号 ※		立		科・系・コース (部)	
ふりがな	氏名	昭和・平成 生年月日	出生校	立	中学校
現住所	電話番号	〒		年 月	卒業・卒業見込
* 勤務先名	所在地・電話番号	(卒業見込の者は記入しない)			
氏名 (自署)	現住所	令和			
電話番号		実技検査に関する申告欄			
帰国生徒特別選抜による募集への応募資格証明					
上記の志願者は、平成・令和 年 月 日 (入学・転入学・編入学) し、願書の記載事項は事実と相違ないこと及び帰国生徒特別選抜による募集への応募資格を有することを証明する。					
立		中学校 校長氏名		第2志望に関する申告欄	
				あり	科・系・コース (部)
				なし	
				学力検査等の際配慮を要する措置	
埼玉県収入証紙貼付欄 ※市立高等学校は「納付書兼領収書もしくは納入通知書兼領収書」を裏面に貼付する。					
37×26 mm					
(消印しないこと)					
上記のとおり、貴校に入学を志願します。					
				令和 4 年	月 日

○ 出願する際の注意事項

1 入学願書記入上の注意事項

- (1) 志願者は、黒ペン又は黒ボールペンなど保存性の高い筆記具を用い、太線内を記入する。
- (2) 保護者は、保護者欄を記入する。
- (3) 様式上部にある、「一般募集等」を、欠員補充及び秋季募集に出願するときは「欠員補充」「秋季募集」を○で囲む。
- (4) 【全・定】、出身校欄の「卒業・卒業見込」及び帰国生徒特別選抜による募集への応募資格証明欄の「入学・転入学・編入学」日の欄は、該当するものを○で囲む。
- (5) 生年月日の欄は、該当する元号を○で囲む。
- (6) 出身校欄の卒業年の元号が、「平成」以前の場合は、「令和」を二重線で消し、該当する元号を記入する。
- (7) 現住所欄は、出願時のものを記入する（県外、海外からの出願の際も出願時の住所を記入する）。
- (8) 志願者欄の電話番号は、令和4年3月卒業見込の者は記入しない。
- (9) ＊欄は、定時制の志願者のみが記入する。勤務先が未定の場合は、「未定」と記入する。
- (10) 保護者欄の電話番号は、緊急時に保護者へ連絡をとる際、連絡がつくと思われる番号を記入する。（複数可）
- (11) 特別選抜に関する申告欄は、該当する特別選抜に出願する場合、該当する欄に○を付す。
- (12) 実技検査については、次のように扱う。

ア 県立大宮光陵高等学校音楽科を志願する場合  
 (7) ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器及び声楽から一つを選択し記入する。なお、管楽器、弦楽器、打楽器を選択した者は、楽器名を（ ）を付して記入する。

イ 県立松伏高等学校音楽科を志願する場合  
 (7) ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器及び声楽から一つを選択し記入する。なお、管楽器、弦楽器、打楽器を選択した者は、楽器名を（ ）を付して記入する。また、声楽を選択した者は、「歌曲独唱」または「ミュージカル作品の独唱と身体表現」のいずれかを（ ）を付して記入する。

ウ 県立芸術総合高等学校を志願する場合  
 (7) 音楽科を志願する場合はピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器及び声楽から一つを選択し記入する。なお、管楽器、弦楽器、打楽器、打楽器を選択した者は、楽器名を（ ）を付して記入する。

エ 実施要項 P.9～P.10にある各科目の体育コース、スポーツコースを志願する場合  
 (4) 音楽科を志願する場合は、実技検査のとき使用する楽譜を、入学願書と併せて出願時に提出する。

オ 実施要項 P.9～P.10にある各科目の体育コース、スポーツコースを志願する場合  
 (7) 「スポーツ科学系」の場合は、実施要項 P.11にあるスポーツ科学系の技能に関する検査種目から選択し、例にならって記入する。

(4) 「芸術系」の場合は、「音楽、美術、工芸、書道」から一つを選択し記入する。音楽を志願した者は、声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器のいずれかを（ ）を付して記入する。なお、音楽のうち声楽で受検する者は、実技検査のとき使用する楽譜を、入学願書と併せて出願時に提出する。

(7) 第2志望に関する申告欄は、第2志望又は第2志望に準ずる志望を認める学校を記入する。第2志望等を希望する場合は「あり」の欄に○を付し、志望する学科（系・コース・部）名を記入する。第2志望等を希望しない場合は「なし」の欄に○を付す。

(14) 学力検査等の際、配慮を要する措置による受検を希望する場合は、該当する欄に○を付す。

(15) 入学願書を作成した日付を、右下の記入欄に記入する。

(16) 入学願書の様式(様式5)をコピーしたものに記入して提出しても差し支えない。

2 受検票記入上の注意

- (1) 志願者は、太線内を記入し、切り取って提出する。その他は、志願先高等学校が記入する。
- (2) 一般募集等において、郵送による出願をする場合に、返信先の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、必要額の手を貼ること。
- (3) 定時制の課程における特別募集の志願者は、備考欄の所定の枠内に写真（縦4 cm×横3 cm）を貼付ける。

(4) 一般募集等において、受検票を速達で返信することを希望する場合は、必要額の切手を貼り、速達であることを希望する場合は、必要額を明記しておくこと。

(5) 受検票の様式(様式5-2)をコピーしたものに記入し、はがきの裏面に貼付して入学願書とともに提出しても差し支えない。その場合、送付先は、表面上側1/2程度の部分に記入し、下側はあけておくこと。

※ 入学願書及び受検票を誤って記入した場合、二重線で消し、訂正すること。

-----切り取って提出すること-----

受 検 票

(様式5-2)

受検番号	※
ふりがな	
氏名	
出身校	立 中学校
検査会場	
志願先高等学校名・校長氏名	
備考	定時制の特別募集の志願者のみ、写真を貼る。 (受検票記入上の注意の2(3)を参照すること) (縦4 cm×横3 cm)

印

-----切り取って提出すること-----

検査日等の携行品

受検票、鉛筆、消しゴム、三角定規、コンパス、上ばさき、志願先高等学校長の指示するもの

郵便がき

(住所)

(氏名)

様

### 3 入学選手数料

(1) 県立高等学校について

埼玉県収入証紙を入学願書の所定の位置に貼る。(全日制 2,200 円、定時制 950 円)  
 なお、入学願書に貼付する埼玉県収入証紙は、県税事務所等の県の機関、各市町村役場  
 (さいたま市を除く)、埼玉県内の埼玉りそな銀行本支店、県内の一部のコンビニエンス  
 ストア等で購入できる。

参考：出納総務課のホームページ (収入証紙販売場所一覧の掲載)

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1201/shoushi/index.html>

※「収入証紙」と間違えないように注意する。

(2) 市立高等学校について

以下のとおりとする。

設置者	学校名	注意事項
さいたま市	市立浦和 浦和南	所定用紙により、指定の金融機関で納付する。 ただし、窓口出願の場合は、現金での納付可。
	大宮北	
川口市	川口市立	所定用紙により、指定の金融機関で納付する。 全日制 2,200 円 定時制 950 円
川越市	市立川越	所定用紙により、指定の金融機関で納付する。 全日制 2,200 円

※ 受領済印が押印された所定用紙を「入学願書」の裏面に貼付すること。